

# MB MARBLIZER ARTISTIC BASES

## 一般情報

Marblizer Artistic ベースは特殊なフィニッシュを作り上げる塗料です。このユニークな塗料はマーブルのような模様や蛇の皮、木目といった幅広い表面を作りだすことが可能です。ペインターの想像力によって無限にいろいろな模様が作り出せます。2色使うことによって深みを出したり、Kandy を使うと非常にきれいなフィニッシュとなります。Marblizer はベースコートの一つなので、そのままクリアコートをかけて完成することもできますし、Kandy のベースとしてのご利用も可能です。またアクリルラッカーかウレタンエナメルのどちらでも上にのせることが可能です。一度どちらかのシステムに決めれば、後の工程はすべて同じシステムをお使いいただくよう願います。例として Marblizer の上にウレタンエナメル Kandy を塗装した場合、クリアもウレタンエナメルクリアでなければいけません。

## 1. 準備

塗装を始める前に Tech Prep をよくお読みください。プラスチックフィラーやバテ、ファイバーグラス樹脂やプライマーによりしみやにじみが出る可能性があります。このような問題が起こらないようにするためにボディまで削り（もしくは OEM プライマーまで落とす）KP-2CF エポキシプライマーか KP-21 エポキシプライマーで下地を作ってください。KP Primer については Tech Sheet を参照願います。

## 2. グラウンドコート

- Primer (KP-2CF, FP-21)
- Sealer (KO-SEAL II)
- SHIMRIN ベース

パールベースコートを塗る前には車体が単一の色になってはいけません。プライマーやシーラーをグラウンドコートとして塗ることも可能です。KO-SEAL II のような House of Kolor 製シーラーをご利用ください（3種類の色が用意されています）。隠蔽性を良くするためにベースカラーに一番近い色を選んでください。シーラーの乾燥時間を守ってください。Primer と Sealer については Tech Sheet を参照願います。

注：シーラーは不十分な下地による変色やにじみを修正するための物ではありません。シーラーの主な目的はトップコートのりやすくし、車体を単一の色にすることです。

また Designer Pearl、Graphic Colors、Neons、Metallics といった SHIMRIN ベースコート各種をグラウンドコートとして使うことも出来ます。グラウンドコートの色はフィニッシュの色に大きな影響があります。各コーティングの乾燥時間を注意してください。

## 3. ベースコート

Marblizer はベースカラーの上に塗装します。一番大きなエフェクトを得られるのは House of Kolor 製の BC-25 (Black)、PBC-43 や PBC-100 (Black Pearl) をベースとしてご利用いただくことでしょう。その他のカラーでもお使いいただけます。実際に塗装する前にいろいろなコンビネーションを試し噴きすることをお勧めします。ベースカラーを 15～30 分乾燥させた上で Marblizer を塗装してください。

## 4. 希釈 (MB)

Marblizer は希釈無しでそのまま塗装できます。Marblizer をよくかき混ぜ、ストレーナーを通してガンに入れます。サランラップといった模様を入れる題材を塗装後すぐに使えるところに置いておきます。Marblizer を塗装して乾いてしまうと、エフェクトを出すことができず、再度塗装をする必要があります。塗装後数分のうちにサランラップ等で表面を押し、模様を入れます。

## 5. MB-00 (Neutral Clear)

ドライパールを 1 オンス、1 クオートの MB-00 に追加して、いろいろな色を作りだすことが可能です。



# MB MARBLIZER ARTISTIC BASES

## 6. Marblizer の塗装

Marblizerは50%の重複パターンで塗装します。空気圧はガンで40～50psi、HVLPの場合ノズルで10psiに設定します。ガンを6インチ程の距離で1回だけ塗装します。

注： Marblizer 塗装後1～2分待ってからサランラップを表面に当てます。

注： その他いろいろな物で模様をつけることは可能で、スポンジ、紙、フォイル等模様が付けられるものなら、なんでも結構です。さらに色に深みを出すために、最初のMarblizerの上から更にもう一層Marblizerを塗ることも出来ます。15～30分程待ってから2回目のMarblizerを塗装します。サランラップ等で模様を付けます。

Marblizerの乾燥確認テスト—Marblizerは乾燥すると光沢が無く、次のコーティングをする前に指で軽く触って表面が乾いていることをご確認ください。

ラッカートップコートの場合：

Marblizerのアートワークを終えた後、約21℃で30分程乾燥させ、SG-100インターコートクリアかAP-01 Adhereto Adhesion Promotorを塗ってください。

SG-100インターコートクリアー 50%に希釈したSG-100を1～2コート塗ってください。15分ほど乾燥させ、ウレタンKandyがクリアコートをかけてください。

AP-01 Adhereto— アートワークをそれ以上やらないのであればAP-01をSG-100の代わりにお使いいただけます。AP-01を1コート塗り、その上からすぐにトップコートを塗装します。AP-01についてはTech Sheetを参照願います。

注： Marblizerの上にウレタントップコートをのせる場合にはSG-100かAP-01をMarblizerに塗る必要があります。もしこれを怠った場合、ウレタントップコートが剥離します。

## 7. Kandy コート

Marblizerの上にアクリルラッカーもしくはウレタンエナメルKandyを塗ることが可能です。もしアクリルラッカーのKandyを使用した場合は必ずアクリルラッカーのクリアをお使いください。KandyについてはTech Sheetを参照願います。

## 8. クリアコート

Marblizerはクリアコートをする必要があります（ウレタンエナメルかアクリルラッカーのどちらか）。必ずHouse of Kolor製のクリアをお使いください。クリアコートについてはTech Sheetを参照願います。

